

環境表面材料として 最も殺菌効果*がある Antimicrobial Copper

3つの特徴

●持続的に細菌を死滅*

- ・ステンレスや銀含有被膜よりもはるかに高い殺菌効果
- ・感染症を引き起こす細菌を持続的に死滅*
- ・米国環境保護庁 (EPA) に承認された唯一の環境表面用固体素材

●あせない効果

- ・持続する殺菌作用*
- ・表面が(乾・湿)繰り返されても、細菌が再付着しても効果が持続
- ・自然の変色では、効果が損なわれない

●安全に使用

- ・人体や環境に無害
- ・材料本来の殺菌性(化学物質無添加)
- ・100%リサイクル可能

Antimicrobial Copper以外に
自然素材として殺菌効果*が
認められた素材はありません

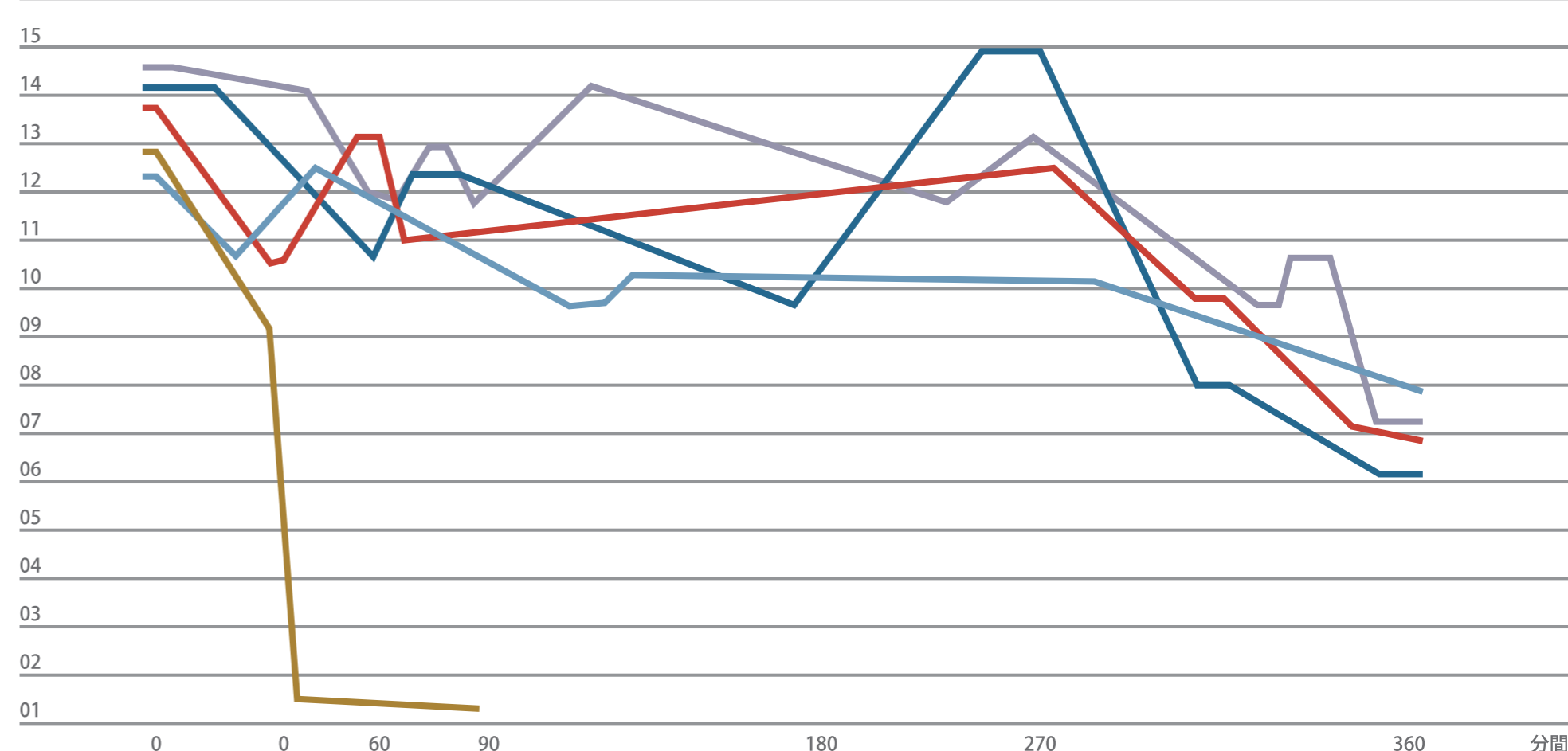
殺菌効果

Antimicrobial Copperは、環境表面の素材として最も殺菌効果*があり、2時間以内に細菌の99.9%以上を死滅させます。銀含有被膜、ステンレスなど他の素材の追随を許しません。

Antimicrobial Copper 銀含有被膜 A トリクロサン含有のプラスチック
ステンレス 銀含有被膜 B

典型的な室内環境下における殺菌効果

MRSA のコロニー形成数(百万)



性能の証

殺菌効果のある製品の証

ICA(国際銅協会)では、数年前から銅の持つすぐれた殺菌特性を利用した製品にCu⁺というマークを付けて、市場の拡大に努めています。わが国でも日本銅センターが、Cu⁺サプライチェーンの構築に取り組んでいます。

Cu⁺マークは、その製品が抗菌銅であることを世界共通で明確にする品質の証です。日本銅センターでは、ICAとCDA(銅開発協会)が定めた要項に準じ、このマークの使用を認定許可する証明書を発行。銅の殺菌特性を活用した製品のブランド化で、その存在を強くアピールしています。

この時代にAntimicrobial Copperを使わない手はありません

環境表面が持続的に細菌を死滅させることが必要とわかれば、Antimicrobial Copperしかありません。

什器、備品などの環境表面をAntimicrobial Copperに交換・グレードアップすれば、感染症を引き起こす細菌を持続的に死滅させることができます。

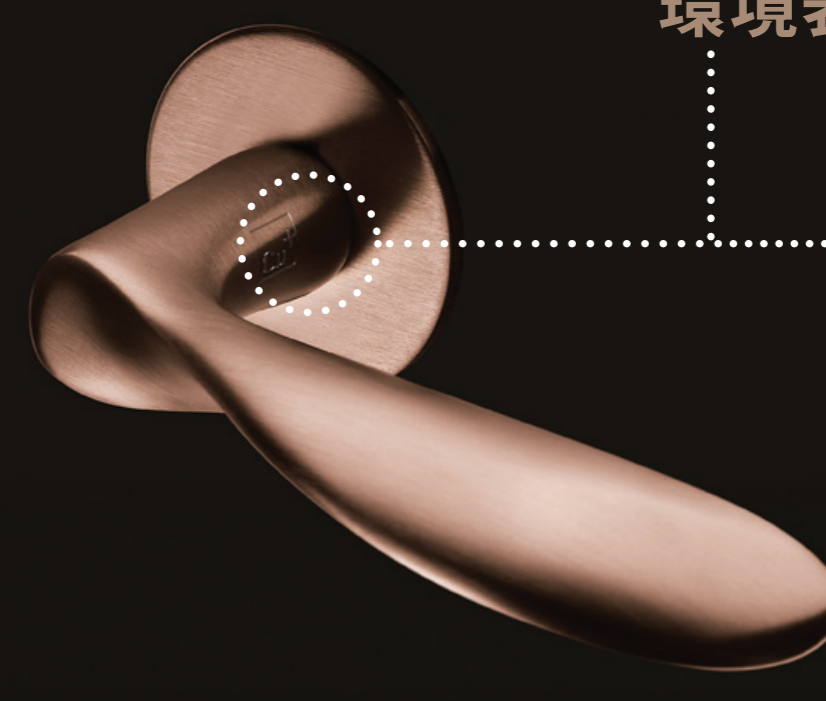
ただし、感染予防には多面的な対応が必要なため、Antimicrobial Copperは、通常の感染予防に取って代わるものではなく、あくまでそれを補完するものです。

環境表面の清掃・消毒など、通常の感染予防対策を継続する必要があります。



医学博士 / デンマーク
Pia Norup氏

このマークは…
極めて高い殺菌効果のある
環境表面の証です



Antimicrobial
Copper

